

指定管理者評価シート

事業名	大通周辺自転車等駐車場管理業務	所管課(電話番号)	建設局総務部自転車対策担当課(211-2456)
-----	-----------------	-----------	--------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	大通周辺自転車等駐車場	所在地	中央区北1条西2丁目ほか 計9箇所
開設時期	平成22年～令和8年	延床面積	6618.60㎡ ほか歩道上3箇所
目的	公共の場所における自転車等の放置を防止するため		
事業概要	施設の維持及び管理、利用料金の収受等		
主要施設	西2丁目線地下自転車等駐車場ほか 計9施設		
2 指定管理者			
名称	大通周辺自転車等駐車場利用促進グループ(株札幌振興公社、株ベルックス、株キタデン、札幌大通まちづくり株)		
指定期間	令和4年3月18日～令和9年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数: 9箇所 複数施設を一括指定の場合、その理由: 9箇所の駐輪場については、大通周辺に近接して位置しており、同一の指定管理者が一体的に管理を行うことで、効果的かつ効率的な管理が可能となり、市民サービスの向上や管理費の縮減を図ることができるため、これらの駐輪場を一括して指定したものである。		
業務の範囲	施設の維持及び管理、利用料金の収受等		
3 評価単位	施設数: 9箇所 複数施設を一括評価の場合、その理由: 駐輪場管理システムを活用することで一体での管理を行っているため。		

II 令和7年度管理業務等の検証

項 目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価										
1 業務の要求水準達成度													
(1)統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 利用者が安心安全に利用できる駐輪場として、満足度の高いサービスを提供できる施設づくりを目指すこと。 ▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 利用者に対し分け隔てなく接し、平等の理念を念頭においての運営を心掛けた。 ▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進 不要な紙の削減を心がけ、印刷物を減らすことや裏紙を再利用するなど環境への配慮に取り組んだ。 ▽ 管理運営組織の確立（責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成） 駐輪場統括管理責任者を主体に、適正な人員配置及び人材育成に伴う研修を実施した。 ▽ 管理水準の維持向上に向けた取組 施設におけるお客様個人情報保護について、書類等の扱いを含めコンプライアンスにかかる教育を徹底した。 ▽ 第三者に対する委託業務等の管理（業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認） 仕様書に基づき、各業務について適正に遂行した。 ▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整（運営協議会等の開催） <table><tr><th>開催回</th><th>協議・報告内容</th></tr><tr><td>第1回</td><td>次期指定管理者公募等について</td></tr><tr><td>第2回</td><td>指定管理者引き継ぎ業務等について</td></tr></table> <協議会メンバー> 札幌市建設局総務部自転車対策担当課 ㈱札幌振興公社 ▽ 財務（資金管理、現金の適正管理）	開催回	協議・報告内容	第1回	次期指定管理者公募等について	第2回	指定管理者引き継ぎ業務等について	札幌市の条例、規則及び関係規程を準拠として、所管局と密接な連携を取りながら、方針に則って業務を遂行することができた。	<table><tr><th>A</th><th>B</th><th>C</th><th>D</th></tr></table> 管理運営に係る基本方針に基づき、適正に管理されている。また、利用者からの苦情や要望に対しても適正に対処している。	A	B	C	D
開催回	協議・報告内容												
第1回	次期指定管理者公募等について												
第2回	指定管理者引き継ぎ業務等について												
A	B	C	D										

	現金の取扱について、現金管理チャート等を整備し、適正に管理を行っている。 ▽ 要望・苦情対応 要望・苦情に対して、駐輪場内での共有を徹底し、状況に応じた柔軟な対応を行った。 ▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施) 後段の「利用者アンケート結果」に記入。																																		
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む) 法令を遵守し、雇用維持又は促進に努めた。	36協定に基づいた労働を遵守することができた。	A B C D 職員の労働管理が適切に行われている。																																
(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総合的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) 動産保険・施設賠償保険(交差責任担保特約も付帯)は仕様に適合したものに加入した。 ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) 清掃・警備・保守点検等について、仕様書の通り実施した。 ▽ 防災 仕様書の通り実施した。	適正な施設・設備の維持管理業務の実施に努めた。	A B C D 設備の損耗状況を把握し、修繕を行うなど施設を適正に管理し、清潔に維持している。																																
(4)事業の計画・実施業務	▽ 定期券の販売 繁忙期・閑散期を加味して十分な対応が図れるように人員配置を行った。シーズン前など混雑が予想される時期は増員を図り円滑な販売、案内等を行うよう努めた。 ▽ 不正駐車自転車への対策 不正駐車自転車を削減する為に巡回を強化した。 確認・注意・警告について重点的に行った。 ▽ 自転車等駐車管理システム不具合への対応 専門業者と保守契約を締結し緊急時への対応を万全にし常時問題なく運営することに努めた。また、不具合発生の際は連携を密に取り速やかに回復するよう努めた。	常時、安全、安心に利用いただけるよう努めて体制を整え、一時利用はもとより定期販売、不正駐車にも臨機応変に取り組んだ。	A B C D 定期券の販売や、不正駐輪の対策等が適切に行われている。																																
(5)施設利用に関する業務	▽ 利用件数等 <table><tr><td colspan="2"></td><td>R6年度実績</td><td>R7年度計画</td><td>R7年度実績</td></tr><tr><td rowspan="2">定期利用</td><td>自転車</td><td>5,045</td><td>3,850</td><td>3,973</td></tr><tr><td>原付</td><td>136</td><td>150</td><td>120</td></tr><tr><td rowspan="2">一時利用</td><td>自転車</td><td>238,190</td><td>236,420</td><td>241,965</td></tr><tr><td>原付</td><td>4,040</td><td>4,580</td><td>4,703</td></tr><tr><td rowspan="2">冬期保管</td><td>自転車</td><td>1,506</td><td>1,380</td><td>1,454</td></tr><tr><td>原付</td><td>69</td><td>120</td><td>95</td></tr></table> ▽ 利用促進の取組 各駐輪場への空気入れの設置及び、自転車修理業者の紹介等の実施。			R6年度実績	R7年度計画	R7年度実績	定期利用	自転車	5,045	3,850	3,973	原付	136	150	120	一時利用	自転車	238,190	236,420	241,965	原付	4,040	4,580	4,703	冬期保管	自転車	1,506	1,380	1,454	原付	69	120	95	一時利用については自転車・原付ともに前年度実績を上回ったが、定期利用(自転車・原付)や冬期保管(自転車)では前年実績を下回る結果となったことから、来年度は利用件数を増やせるよう、引き続き施設の利用満足度を高めていきたい。	A B C D 料金改定等の影響により、定期利用件数は前年より減少しているものの、計画はおおむね上回る結果となっている。
		R6年度実績	R7年度計画	R7年度実績																															
定期利用	自転車	5,045	3,850	3,973																															
	原付	136	150	120																															
一時利用	自転車	238,190	236,420	241,965																															
	原付	4,040	4,580	4,703																															
冬期保管	自転車	1,506	1,380	1,454																															
	原付	69	120	95																															
(6)付随業務	▽ 広報業務 ウェブアクセシビリティ対応済。 ▽ 引継ぎ業務 前回から継続指定のため、引継業務なし。	適切なタイミングで広報業務を実施することができた。	A B C D 利用料金の改定等の広報について、積極的に取り組んでいる。																																

2 自主事業その他

▽ 自主事業 西2丁目線地下駐輪場におけるコインロッカーの設置と物販の実施。 ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 システム保守やパンフレット製作など、再委託については、市内企業等への依頼に努めた。	自主事業においてコインロッカーの設置及び物販を行い、駐輪場利用者の利便性を促進した。	A B C D 顧客サービス向上のため、利用者の利便性向上につながる自主事業に積極的に取り組んで
--	--	---

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果	アンケート箱の設置及び、ホームページの公開を引き続き行い、利用者の声を聴く体制を	A B C D 回答数が目標数(300件)に対し極めて少なく、利用者
実施方法	・各有人駐輪場にアンケート箱を設置 ・指定管理者ホームページでのWEBアンケートの受付	

結果概要	令和7年度もアンケート結果を集計し、利用目的・運営管理・従業員の接遇・満足度・その他に分けて数値化し、各駐輪場スタッフへの周知を行った。また、以下のとおり一部利用者からの意見や要望もあった。 ・アンケート回収数 26件 ○運営管理（普通以上の回答）96％ ○接遇（良いとの回答）21％ ○満足度（普通以上の回答）57％	整えながら、駐輪場の環境改善、利用者の増加に努めた。 なお、来年度においても引き続き駐輪場パンフレットにアンケートQRコードを載せ、利用者の意見の収集に努めたい。	利用者の声を十分に収集できていないため、アンケートの実施方法を見直す必要がある。																																																																								
利用者からの意見・要望とその対応	昨年度同様、接遇に関する意見もあったが、管理員への教育を継続して実施することでお客様とのトラブルを未然に防げるよう務めた。																																																																										
4 収支状況																																																																											
▽ 収支 (千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>R7年度計画</th><th>R7年度決算</th><th>差 (決算-計画)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td><td>78,562</td><td>76,631</td><td>▲ 1,931</td></tr> <tr> <td> 指定管理業務収入</td><td>78,202</td><td>76,334</td><td>▲ 1,868</td></tr> <tr> <td> 指定管理費</td><td>27,404</td><td>31,527</td><td>4,123</td></tr> <tr> <td> 利用料金</td><td>50,798</td><td>44,103</td><td>▲ 6,695</td></tr> <tr> <td> その他</td><td>0</td><td>704</td><td>704</td></tr> <tr> <td> 自主事業収入</td><td>360</td><td>297</td><td>▲ 63</td></tr> <tr> <td>支出</td><td>79,791</td><td>74,263</td><td>▲ 5,528</td></tr> <tr> <td> 指定管理業務支出</td><td>79,635</td><td>74,081</td><td>▲ 5,554</td></tr> <tr> <td> 管理費</td><td>79,635</td><td>74,081</td><td>▲ 5,554</td></tr> <tr> <td> その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr> <td> 自主事業支出</td><td>156</td><td>182</td><td>26</td></tr> <tr> <td> 管理費</td><td>156</td><td>182</td><td>26</td></tr> <tr> <td> その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr> <td>収入-支出</td><td>▲ 1,229</td><td>2,368</td><td>3,597</td></tr> <tr> <td>利益還元</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr> <td>法人税等</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr> <td>純利益</td><td>▲ 1,229</td><td>2,368</td><td>3,597</td></tr> </tbody> </table> ▽ 説明 収入に関し、利用料金は計画値に届かず収入面で計画を下回った。支出については計画値から削減することができ、グループ全体としては約240万円の黒字収支となった。		項目	R7年度計画	R7年度決算	差 (決算-計画)	収入	78,562	76,631	▲ 1,931	指定管理業務収入	78,202	76,334	▲ 1,868	指定管理費	27,404	31,527	4,123	利用料金	50,798	44,103	▲ 6,695	その他	0	704	704	自主事業収入	360	297	▲ 63	支出	79,791	74,263	▲ 5,528	指定管理業務支出	79,635	74,081	▲ 5,554	管理費	79,635	74,081	▲ 5,554	その他	0	0	0	自主事業支出	156	182	26	管理費	156	182	26	その他	0	0	0	収入-支出	▲ 1,229	2,368	3,597	利益還元	0	0	0	法人税等	0	0	0	純利益	▲ 1,229	2,368	3,597	収入については利用料金が昨年度と同水準にとどまり計画値を大きく下回ったが、消耗品費のコストカットに努めたことで支出を大幅に抑えることができ、結果として約240万円の黒字収支となった。来年度も大幅な好転は見込めないと予想されるが、黒字収支となるよう可能な限り尽力したい。	
項目	R7年度計画	R7年度決算	差 (決算-計画)																																																																								
収入	78,562	76,631	▲ 1,931																																																																								
指定管理業務収入	78,202	76,334	▲ 1,868																																																																								
指定管理費	27,404	31,527	4,123																																																																								
利用料金	50,798	44,103	▲ 6,695																																																																								
その他	0	704	704																																																																								
自主事業収入	360	297	▲ 63																																																																								
支出	79,791	74,263	▲ 5,528																																																																								
指定管理業務支出	79,635	74,081	▲ 5,554																																																																								
管理費	79,635	74,081	▲ 5,554																																																																								
その他	0	0	0																																																																								
自主事業支出	156	182	26																																																																								
管理費	156	182	26																																																																								
その他	0	0	0																																																																								
収入-支出	▲ 1,229	2,368	3,597																																																																								
利益還元	0	0	0																																																																								
法人税等	0	0	0																																																																								
純利益	▲ 1,229	2,368	3,597																																																																								

<確認項目> ※評価項目ではありません。			
▽ 安定経営能力の維持 財務状況等について、選定時より維持している。	例年通り、安定維持に努めた。	適 不適	
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 構成員の（株）札幌振興公社が平成17年6月に定めた「個人情報保護に関する方針」に従い、細心の注意を払い、保有する個人情報の保護に努めた。また、契約先と締結している契約書に、暴力団排除に関する条文を盛り込んでいる。	条例に則り、個人情報保護や暴力団排除には注意を払い、健全な運営を行うことができた。	適 不適	

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
供用4年目となり、利用するお客様から多くの意見をいただいたが、改善と継続を意識し、利用者目線に立った駐輪場運営に努めることができた。収支については、計画では赤字を見込んでいたものの、コストカットによる支出抑制から黒字収支となった。	来年度についても、利用者満足度向上を第一に黒字収支を目指し、お客様目線での運営を継続していく。利用者満足度向上の一貫として、自主事業でコインロッカー設置及び自転車関連商品の物販を引き続き実施し、自転車・原付利用に伴う付帯サービス提供に取り組んでいきたい。
【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
施設の清掃・保守点検及び利用者対応などの運営については、おおむね適切に管理運営していると認められる。利用料金値上げをしたものの、想定より利用件数が減少したことで計画より収入が下回ったが、消耗品費のコストカットにより支出を抑え、結果としては黒字収支となっている。	アンケートの回答数が著しく少ないことにより、利用者の声を十分に収集できないうえ、アンケート調査の信頼性も低くなることから、適切にモニタリングが行われるよう、回答数を増やすための取り組みを検討・実施すること。